



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

**THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL**

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
PHONE (06)344-1717

DECEMBER, 1985 IV-6



Y's Men  
International  
Convention  
Aarhus 1986

1985-1986 THEME

「Service with Enthusiasm」 —— 热誠もて奉仕を —— IP

「How Young are You?」 —— 若がえるワイズ、湧きおこるY魂 —— RD

「積極的な行動でワイズの輪を広げよう」 DG

「着こなそう ふだん着のワイズダム」 P

**Thought for the Month**

When they saw the star, they rejoiced exceedingly with great joy; and going into the house they saw the child with Mary his mother, and they fell down and worshipped him. Then, opening their treasures, they offered him gifts gold and frankincense and myrrh.

彼らはその星を見て、非常な喜びにあふれた。そして、家にはいって、母マリヤのそばにいる幼な子に会い、ひれ伏して拝み、また宝の箱をあけて、黄金・乳香・没薬などの贈り物をささげた。

(マタイによる福音書 第2章10, 11節)

PROGRAM

IBCの月 12月例会

3クラブ合同クリスマス例会

DATE : 12月15日(日) PM 1:30~4:30

PLACE : 大阪YMCA会館ホール

第一部 (1:30) 司会 藤 孝子姉(土佐堀)

開会点鐘 3クラブ会長

あいさつ 柏原吉命君(土佐堀)

ワイズソング 一同

食前感謝 小林 裕君(土佐堀)

食 事

第二部 (2:30) 司会 鈴木良洋君(サウス)

誕生祝・結婚祝

手 品 ゲスト 曾谷久太郎氏

土佐堀, サウス, センティナル各クラブ

ゲー ム

第三部 (4:00) 司会 藤井保男君(センティナル)

キャンドルサービス

キャンドル点灯 (チャイム)

聖 書 ルカによる福音書 2章8節-14節

キャラロル 106番 (センティナルクワイア)

メッセージ 黒田誠之君(センティナル)

キャラロル 110番 一同

クリスマス献金

聖 書 ヨハネによる福音書 1章1節~5節

キャラロル 109番 一同

閉会点鐘

第2例会 DATE : 12月25日(火) 18:30~20:30

PLACE : YMCA国際社会奉仕センター

DATES  
for  
MAKE-UP & FELLOWSHIP



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
			枚方		長野	紀の川
8	9	10	11	12	13	14
		大阪	千葉 高槻	堺 田辺		奈良
15	16	17	18	19	20	21
モラ セイ セイ タル		豊中		河内 和歌山		
22	23	24	25	26	27	28
			センティ ナル②			
29	30	31	1	2	3	4

例会日時、会場の詳細は名簿参照。尚変更、食事の準備への配慮から各自で必ず事前に連絡のこと。(当クラブ内の事前申告も必ず施行)

Statistics (統計)

11月例会出席状況 (在籍会員35名)	ニコニコ 献 金	B F ポイ ント	ファン ド 11月末累計
メン 20名	11月	11月	
出席 率 58%	27,950円	切手 3,100p	
メネット 2名		現金 0p	152,653円
コメット 0名	累計	累計 切手	
ヴィジター& ゲスト 10名	95,470円	13,341.7p	
計 32名		現金 3,461 p	

例会当番 森、杉本、中川、横山、平田、多田  
(少なくとも30分前に来て、会場準備して下さい)

EMPHASIS THIS MONTH

IBCの月

次の国際大会目指し

# THE CENTENNIAL

## 今月の聖句によせて

クリスマスのページントには必ずといっていい程この聖句の場面が演ぜられます。

ここで東方からきた三人の博士の象徴が、ユダヤ人を中心とした救いから全世界の救いの成就であることを思うと共に、彼らの捧げる宝は、メシヤのかむりの

かざり、神への讃美、みくるしみの日の備え（讃美歌II篇52番）であり、主の十字架を思いつつ眞のクリスマスを迎えるべき意義を教えてくれるものと思います。

福永嘉彦

## T. Hori Speaks:

### 私たちのブラザー・クラブの“SERVICE PROJECTS”（サービス事業）

私たちのブラザークラブは、従来のハワイ・ヌアスクラブにプラス、今年新しく香港のボヒニア（BAUHINIA）クラブ、そしてインドのエルナクラム（ERNAKULAM）クラブが加わり、三つのクラブになりました。

これらの三つのクラブとも共通して、ワイスメンズ・クラブの特徴である“YMCAのサービス・クラブ”にふさわしいサービス事業をもっています。

1) ハワイのヌアスクラブ — 所属するヌアスクラブのため、いろいろな奉仕活動をやっていますが、9月には、クラブの全員日曜日に集って6000ヶのバーベキューチキンを自分たちで料理、販売をし、この活動にYMCAの青少年たちも参加しました。この収益はYの青少年活動のために使われます。

2) 香港のボヒニアクラブ — 自分たちのYMCAのため

いろんな事業をしていますが、一番大きなのは毎年三月に開くFUND-RAISING CHARITY BALL（資金集めのための舞踏会）です。この収益はYMCAを通して肢体不自由児の事業に使われます。今度の三月の舞踏会に私たちは招待をうけています。是非参加して、彼女らの資金集めのやり方を学びたいと思います。

- 3) インドのエルナクラムクラブ — 20以上の事業活動の中で、一番大きなのは、YMCAが所有している孤児収容施設、そしてライ病患者のための病院、貧しい人々のキャンプ施設などの建設のため、米ドル\$1000の募金目標を掲げています。またYMCA孤児施設の孤児の二人の毎月の生活費を、このクラブが支えています。
- 4) 大阪センテニアルクラブ — 大阪Yの国際社会奉仕センターにフランチャイズをおく私たちには何が出来るでしょう？

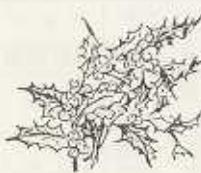
## HAPPY BIRTHDAY

### December の誕生石

12月の誕生石はturquoise（トルコ石）でprosperity（繁栄）を意味する。

黒田 嶽之君	12・2 (1922)
堀 利満君	12・2 (1942)
杉本恭之助君	12・6 (1925)
上月 英子姉	12・13
瀬戸 慶子メネット	12・15
阪田 一夫君	12・20 (1916)
中村 隆幸君	12・36 (1942)

December の花 12月といえばクリスマス、クリスマスといえばholly(ヒイラギ)を連想する。Hollyはholly-tree(神聖な木)から起こり、英國の原産で、つやつやしい端のとんがった葉、亦・黄の実をつける。



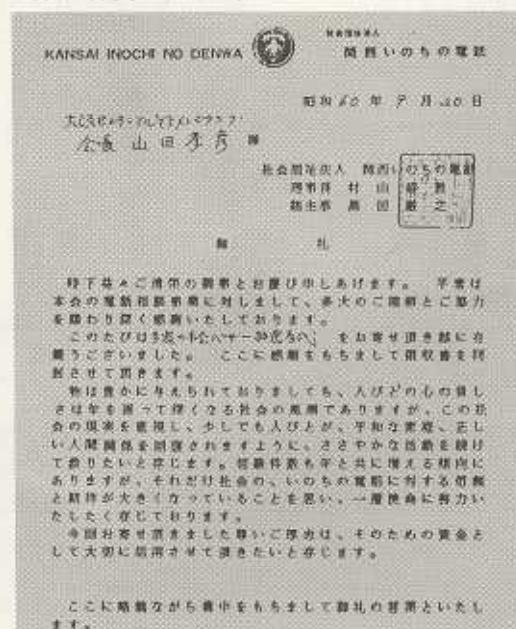
お詫びと訂正：11月誕生祝、下記の方が正当です。

桂君、坂口メネット、山中君、山中メネット、山村君、横山メネット。

## COMINGS & GOINGS

### ●関西いのちの電話より礼状

過日当クラブより協力申し上げた同法人のバザーに対して礼状を拝受しました。



## Y'S MENETTES &amp; Y'S LINGS(メネットとコメット)



## ニューヨークのクリスマス

谷川夫妻

ニューヨークでは、クリスマス（そして正月）は9月（年によっては10月）です、と申上げたら、きっと奇異の感を持たれる人が多いでしょう。

私たちがニューヨークでクリスマスを迎えたのは、もう15年以上も昔のことになります。私たちの住んでいたQUEENS, N.Y.は、ニューヨークにある五つのボローニBOROUCHS（区、地域に相当）の一つです。以前に住んだカナダの経験から、クリスマス真近のクイーンズは、きっと人々（もっとも、アパートの窓々にクリスマス・トリーの豆電球が点滅し、華やいだ雰囲気になるものと想像していました。しかし、私たちの住む一帯は、クリスマス真近になっても点滅する豆ランプの見える窓はごくわずかです。

マンハッタンのFIFTH AVENUEあたりが華やかなクリスマス・トリーの飾りつけで賑わっているのとは対照的に、近くの商店、スーパーもひっそりしたものでした。あとで気付いたのですが、それもそのはずです。この辺りに住みクリスマスを祝うキリスト教徒の数はごく限られていたのです。

この辺りの大半の人々がユダヤ系の人々であり、それにアラブ系、その他東洋人で占められていました。商店もユダヤ系の食品（KOSHER MEAT, GHFILTE FISH, そしてリビーのライ麦パン）を売るコシャー・ストアーやKOSHER STOREがたくさんありました。彼らにはクリスマスは関係なかったのです。ユダヤ系の人々は、12月になると、例の七枝の燭台を持ち出し、ひっそりとハヌカー=HANUKKAH（燈明祭）を祝います。

私たち日本人の先入感では、クリスマスに近くなると、アメリカは何処でも、たとえキリスト教に関係なくとも、クリスマス・トリーや各種イルミネイションが街にあふれ各家々はクリスマス・トリーを飾ることが一般化していると思っていました。これは的外れでした。

ユダヤ系の人々の新年は、むしろ9月（年によっては、10月）のロシャシャーナ=ROSH HASHAH（新年祭）であり、その10日あとのヤムキッパー=YOM KIPPUR（贖罪の日）が大晦日にあたります。ユダヤ系の人々にとって、この新年は単に新しい年を迎える祝祭ではなく、心身ともこの一年の罪と汚れを洗い神の前に新しい人間として生れかわることを意味しています。この新年のあの「ヤムキッパー」の日には、私たちの住む一帯では、多くの人々が男性は黒一色の服装で、頭にはキッパー（ユダヤ人が被る小さな丸い帽子）を被り、女性は着飾って歩いていたのを想い出します。

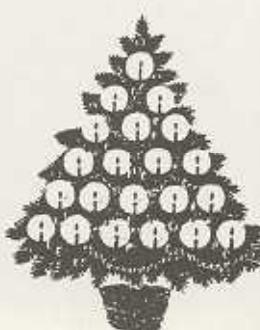
この「ヤムキッパー」には商店は一切の営業を停止し、全員が休み、ジナゴーグ=SYNAGOGUE（ユダヤ教会）に集まります。この日は労働や旅行も一切中止です。マンハッタンに向う通勤バス、ロン鉄、地下鉄も、この日ばかりはガラ空きでした。

このように私たちの住んでいたクイーンズ（その他ユダヤ系の人々が多く住む地域）では、9月（ないし10月）が、彼らにとってむしろクリスマスであり、正月であったというわけです。

毎年クリスマスが近づくと、私たちはアメリカをはじめヨーロッパの人々に宛て、当然のこととしてクリスマス・カードを出します。日本で売られているカードのメッセージは、大半が「MERRY CHRISTMAS AND A HAPPY NEW YEAR」と書かれています。しかし、よく考えてみると、アメリカ、ヨーロッパの人々がすべてキリスト教徒ではありません。ユダヤ系の人々が、「MERRY CHRISTMAS」と書かれたカードをもらった場合、すべての人々が日本人ほど、この「MERRY CHRISTMAS」の言葉に寛容ではありません。殊にオーソドックス・ユダヤ人（ORTHODOX JEWS）の場合、彼らはキリスト教に対してきびしい考え方をしています。彼らにとってクリスマスは異教徒のお祭りです。

クリスマス・カードを出す場合、相手の人がキリスト教徒かどうか事前に知っておく心掛けが必要のようです。クリスマス前後のユダヤ教のハヌカ=HANUKKAHの祭日には、ニューヨークでは「ハヌカ・カード」をドラッグストアで売っていました。しかし、日本では入手困難でしょう。

もし相手を確認出来ない場合、「MERRY CHRISTMAS」の文字を避けてむしろ「SEASON'S GREETINGS AND ALL GOOD WISHES FOR THE COMING YEAR」などの字句のカードをさがして出すことを心掛けたいものです。



# THE CENTENNIAL

## IBC PACIFIC RIM BAUHINIA NUUANU CENTENNIAL

エルナクラム (ERNAKULAM) クラブ この名前のエルナクラムとは、現在のコチン市 (COCHIN CITY) の昔の名前です。コチン市はインドのケララ州にあり、アラビア海に面し、インドの南西部に位置しています。

コチン市の人口は80万人です。エルナクラム・クラブは1951年にチャーターしました。西インド区では古いクラブです。現在までに12クラブを直接スポンサーしさらに、間接的に125のクラブをスポンサーしました。現在、52名のクラブ会員を有し、医者、判事、技術者、ビジネスメン等が主な職業です。過去に RDs., ISDs., ICMs を出しています。例会は月に一回、役員会も月に一回です。

クラブ事業 約20の事業活動を行っていますが、大きな事業としては、\$1000を目指す募金目標としています。このお金は YMCA の孤児収容施設、ライ病患者のための病院、さらに貧しい人々のキャンプ施設などの建設のために使われます。その他、貧しい学生、元前科のある人々の救済などのため、資金集めをしています。

### A PASSAGE TO INDIA

#### 新しいブラザー・クラブの誕生

10月の第二例会及び11月の例会の承認をえて、私たちのブラザー・クラブの仲間に新しくインドのエルナクラム (ERNAKULAM) ・クラブが加わりました。同クラブの SONNY EIPE 会長が書いて来たインドのクラブのスケッチをお伝えします。

\* \* \*

YMCA活動 私たちのクラブは YMCA と非常に密接な関係にあり、私を含めて5人のワイスメンがエルナクラム YMCA の常議員です。YMCA の孤児施設にいる二人の子供達の毎月の生活費は、私たちのクラブが支えています。ワイスメン以外の活動 私たちは活発なネット・クラブをもっており、もしセンティアル・クラブがネット・クラブをおもちなら、是非 SISTER CLUB の締結をしたいと思います。

クラブ会長自身のポートレイト 私はインド O.E.N. 会社の部長で技術を担当しています。このインド O.E.N. 会社は電機部品を作っています。1978年に私は仕事の関係から日本を訪問しました。その際知った日本の文化、日本人の勤労意欲、態度などに大変教えられました。私は44才で、家内のスシーラ、男の子二人、女の子一人がいます。私は1977年からワイスメンです。是非、あなたのクラブの活動について、お知らせ下さい。

(谷川)

### NEWS IN BRIEF

1. 11月16日(土) 第3回中西部評議会開かる。

次の議題につき討議された。

- 1) 中西部活性化検討委員会設置案の件
- 2) 中西部部則設定委員会発足の件
- 3) 10月1日付各クラブの会員数の確認の件
- 4) 第2回目の部長クラブ公式訪問日程確認の件
- 5) 中西部会の報告
- 6) 部選出代議員選挙結果報告
- 7) 各クラブ現況報告の件
- 8) 各事業主査報告
- 9) その他

### WELCOME!

#### Guests & Visitors

ゲストスピーカー	メネット
西村メリーさん	鈴木 美藤さん
大阪クラブ 遊上 義一君	山中ちあきさん
高槻クラブ 萩原 義明君	
同 上 川岸 清君	
同 上 大家 優君	
大阪クラブ 加茂 栄三君	
掛江 康一君 (鈴木謙介君紹介)	
杉浦眞喜子姉 ( 同 上 )	
山本 悅子姉 ( 杉本恭之助君紹介 )	
南 賀子姉 ( 同 上 )	



●11月20日第1例会ゲストスピーカー西村メリーさんによる「主婦の日から見た日本とトルコ」は出席者に大きな感動をあたえた。流暢な日本語で質疑応答まで時間一杯の熱演でした。

※ 尚今回より、開会15分前に集合、MET委員長正司姉の歌唱指導で愛唱歌を楽しむことになった。

第1回はフォスター名曲集。



歌唱指導 正司姉

## ニコニコ・フリーコメント（11月例会）

山村 幸明 誕生日をむかえて。

遊上 義一（大阪クラブ）こんなに楽しい例会にメイキャップさせて戴いて感謝です。

掛江 康一 今日は遅れまして申し訳ありません。ゲストの話だけはしっかり聞くことができました。ありがとうございます。

多田 幸子 寒くなるので皆様の御健康を祈って。

鈴木 謙介 杉浦マキ子様（神戸女子薬科大学教授・薬学博士）の様な人を新入会員候補としておつれできたことを喜んで。メリー西村の話に感心（日本語のうまさ）。

村田 貞夫 西村メリーさんのなめらかな日本語の語りと内容のすばらしさに感動しました。ゲストを「神様からのお客様」としてもてなす心は、すばらしいトルコの心ですね。

安福又四郎 興味深い話を聞いて感謝。

松添 壮 先週久々に業界のゴルフで優勝出来ましたので嬉しいです。

大家 優 Y'Sマンとして1年生です。初めての他クラブ訪問で高槻クラブと違って格式の高い会運営に少しとまどっています。学ぶところの多い例会でした。逆に高槻のよさも知ることができました。ゲストスピーチはすばらしい人で大いに満足しています。

平田 雅利 西村メリー様のスバラシイお話しがとうございました。国際人に一步近づきました。

正司 泰子 久し振りに楽しい会に出席。皆様のにこやかなお顔に接し大変うれしくございました。

杉本恭之助 今月はお2人の同級生をゲストとしておつれました。お2人とも現在二十ウンオ。只今

売り込み中です！ どうかよいボイフレンドをご紹介下さい。

杉浦真喜子 楽しく興味深い時を過ごさせていただきありがとうございました。西村メリーさんのお話をとっても楽しく聞かせていただきました。

真嶋 克成 トルコの話を聞いて、'ロシアより愛をこめて'、という007の映画の一シーンを想い出していました。メリーさん、お話ありがとうございます。

川越 利信 長い間お休みさせていただきましたが、今月からまた参加させていただきます。どうぞよろしく。

福永 嘉彦 司会が遅れて申し訳なく、仕事の都合とですが失礼しました。

松本 常晃 西村メリーさんの美しさと知性に。

河野 正義 久々の大会、楽しい例会でした。

田中 穂二 先日の'はげます会'では特にセンチナアルワイズの皆様にお世話になり有難うございました。

山中 秀男 山村さん、田中さんのご推薦で息子裕剛（ゆうこう）ロータリー財団奨学金をいただくことが出来ました。

山田 孝彦 西村メリーさんの楽しいお話しを聞けましたことに感謝。多くのゲストをお迎えし賑やかに会をもった喜び……。

藤本 史郎 遅ればせ乍ら阪神タイガース日本一！ 西村メリーさん。素晴らしいお話をありがとうございました。

加茂 栄三（大阪クラブ）久し振りにセンチナアルクラブの例会に出席させて頂きました。西村メリーさんの卓話本当に面白く興味深く聞かせて頂きました。

## TOPICS IN FOCUS

## クラブ活性化へのアンケートから

先般「ワイスダム参加度の自己診断アンケート」をお願いしました、その際お寄せいただいた「出席率向上の為の提案」をご紹介します。

- \* 親睦会ではなくもっと積極的に、例えば障害ある人達への奉仕とか街を掃除するとかの活動が出来たらとおもいます。（浦野）
- \* 色々のご事情もありましょうが、特に長く休んでいる方出席してほしいと思うこと切です。（黒田）
- \* 他クラブ例会のSomething Specialが事前にわかれば訪問しやすいですね。（杉本）
- \* お話しを聞くだけでなく手品を教えて戴くとか、何か趣味を教えて戴けると楽しいですね。（横山）
- \* ニコニコのやりかたを改善しドネーションの正確を理解すべき。  
\* 親善大使として他クラブ訪問の認識を高める。
- \* 女性会員の入会促進\* 実益性のあるプログラムにより出席マインドを刺激する。（森）
- 〈なおこのアンケートの回収は18名・53%と誠に残念な結果に終わりました。〉

## PICK UP 北から南から

好評放送中

**YOUNG FORUM** THE YMCA

ためになる情報、役に立つお話をYMCAのラジオ番組

ABC朝日放送 1008夜9:35から

月曜日	健康講座
火曜日	青春グラフィティ
水曜日	ヤングハガキ相談室
木曜日	青春カイダンス
金曜日	国際情報室

**NEW!**

近畿圏のY M C Aが共同で上記プログラムを放送中です。

# THE CENTENNIAL

## CALENDAR OF EVENTS

ワイスメンズクラブ国際協会日本区  
中西部「新年合同例会」御案内

ホストクラブ・大阪高規ワイスメンズクラブ  
日時 1986. 1. 11(土) PM 6:00~PM 8:00  
(登録 PM 5:00~)  
会場 東洋ホテル 2F 大淀  
大阪市大淀区豊崎3-16-19  
電話 06-372-8181  
会費 メン・メネット ..... 8,000円  
コメット(中学生以上) ..... 3,000円  
○12月26日以降、当日の会費はメン・メネット  
9,000円とさせて頂きます。  
プログラム 1部 合同例会、2部 祝宴  
コミックマジック・ゼンジー北京

YMCA TODAY

## 感謝

「チョロと室内楽の夕べ」が去る11月27日在大阪YMC Aホールで開かれましたが、セントニアルワイスの方々の全面的協力で大盛会のうちに終りました。感謝申し上げます。大阪YMC Aでは、今後、ホールを中心に、音楽会や、映画会などを通じ広く地域社会にご奉仕したいと願っています。

大阪YMC Aの前の会館が完成した昭和の初期から、\*YMC A管弦楽団、や、コーラスクラブ、\*プラスバンド、

\*映画同好会、などが活躍し、定期的な演奏会、発表会や映画会などが行われ、広く市民の人々に親しまれてきました。

もう一度、YMC Aに文化のともしびを！

## ファミリー国際クリスマス

日時 12月13日(金) PM 6:30~PM 8:00

会場 大阪YMC A会館

今年は世界の料理(パキスタン、ペルー、イタリア、ペトナム、日本など)が皆さんのおなかを楽しませてくれます。

また、タンザニア、韓国、ペルー、インドネシアの民族芸能が演じられますからお楽しみに。

ご家族、ご友人をおさそいの上ぜひお越し下さい。

## Bulletin Board

B F委員会から  
11月の切手持参者は次の通り。

村田、河野、藤本、正司、黒田、鈴木、平田、多田、

福永、山田、川越、桂、石村メリーハガキ持参の件、あらかじめご協力方お願い申し上げます。



## CENTENNIAL EYE

香港バウヒニア・クラブ  
訪問記

鈴木謙介



Report of our visit with Hong Kong Bauhinia y's men.

On Nov. 5th noon, three officers of the club came to our hotel and invited us to luncheon for us. They were Eleanor Lo, 1st Vice-Pres., Yvonne Mo, Board Member, Maria Ng, Treasure. We presented souvenirs and recent club bulletins and discussed our future brother relationships in terms of I.B.C. Agreement, Visitation, and Exchange. We brought their warm greetings to all members of our club. We will hear them soon.

The picture: From left Iyonne Mo, Ken, Eleanor Lo, Maria Ng, Mifumi Suzuki

	1985	1986	役員(Officers)
会長	山田 孝彦	会計監査	上月 英子
副会長	森 庄司	担当主事	田中 穂二
"	藤井 保男	幹 事	杉本恭之助
書記	藤本 史郎	"	中村 隆幸
"	松本 常晃	"	山中 秀男
会計	浦野 啓一	直前会長	中村 隆幸

## EDITOR'S NOTE

WAIZU MAN 和井寿 満のひとりごと

- 「河童が聴いたインド」(妹尾河童著 新潮社版)を読んだ。エルナクラム・クラブとのIBCのこともあり興味あふれる本。ごすいせんします。
- チョロ・コンサート盛況でよかったです。りっぱなホールを大いに活用するためにも、文化事業の推進も一考したいところ。

(ブリテン 村田貞夫 TEL 659 芦屋市朝日ヶ丘町3-8-305)  
(担当 村田貞夫 TEL 0797-32-9204)